

大震災・復興ニュース(第65報)

平成24年7月12日

仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

1 測定年月日 平成24年7月2日～7月10日

2 測定分析機関 宮城県, 東北緑化環境保全(株), (一財)九州環境管理協会, (株)総合水研究所, (財)日本分析センター, (財)日本食品分析センター, いであ(株), (公財)海洋生物環境研究所, (財)日本冷凍食品検査協会

3 測定及び対応結果

東松島市浜市沖のクロダイで基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これについては、6月28日付けで国から金華山以南海域についての出荷制限指示が出されています。

また、大崎市荒雄川支流岩魚沢のイワナで基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これについては、5月28日付けで国から出荷制限指示が出されています。

水産物(漁獲日 平成24年6月9日～7月5日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
ブリ	三陸南部沖	1.2	メカジキ	三陸南部沖	2.4
スズキ	南三陸町歌津沖	3.5	マトジミ	石巻市(北上川)	不検出
アイナメ	気仙沼大島沖	1.8	イワナ	川崎町(名取川支流北川)	5.8
ヒラメ	気仙沼大島沖	不検出	アユ	仙台市太白区(名取川)	不検出
サマシロ	気仙沼市唐桑地先	不検出	アユ	仙台市太白区(名取川)	不検出
アオザメ	三陸北部沖	7.2	アユ	仙台市青葉区(広瀬川)	8.2
ネズミザメ	三陸北部沖	1.3	アユ	気仙沼市本吉町(津谷川)	不検出
スルメイカ	金華山～江の島沖	不検出	ヤマメ	気仙沼市本吉町(津谷川)	2.3
ヒラメ	金華山～江の島沖	3.2	アユ	栗原市(三迫川)	3.8
マダラ	追波湾沖	9.1	アユ	丸森町(内川)	7.3
マダラ	追波湾沖	不検出	アユ	丸森町(五福谷川)	5.3
ヒラメ	気仙沼大島沖	7	ヒラメ	気仙沼大島沖	2.1
ヒラメ	金華山～江の島沖	1.7	マサバ	三陸南部沖	不検出
スルメイカ	三陸南部沖	不検出	マトウダイ	金華山～江の島沖	1.4
マガレイ	名取関上沖	1.3	ババガレイ	名取関上沖	6.9
マコガレイ	名取関上沖	1.2	ニベ	松島湾	4.4
イシガレイ	名取関上沖	3.8	アイナメ	松島湾	5.9
ブリ	三陸南部沖	6	マサバ	三陸南部沖	4.5
キアンコウ	名取関上沖	1.5	マコガレイ	名取関上沖	1.1
トラフグ	名取関上沖	2.4	マガレイ	名取関上沖	1.4
ミスダコ	名取関上沖	不検出	マトウダイ	名取関上沖	1.8
ヒラメ	名取関上沖	2.9	ヒラメ	仙台湾	3.0
マアナゴ	松島湾沖	3.6	マトウダイ	仙台湾	1.8
ニベ	松島湾沖	3.2	ニベ	花淵浜沖	4.5
マダラ(幼魚)	仙台湾	不検出	ヒラツガニ	山元沖	不検出
マダラ(幼魚)	仙台湾	不検出	ガザミ	山元沖	不検出
マトウダイ(幼魚)	仙台湾	不検出	ニベ	山元沖	5.2
ブリ(幼魚)	金華山沖	4	スズキ	松島湾	5.4
スズキ	東松島市浜市沖	4.6	コノシロ	松島湾	6.7
クロダイ	東松島市浜市沖	3,300	マゴチ	松島湾	2.2
ヒラメ	東松島市浜市沖	1.3	カツオ	房総沖	不検出

ブリ	三陸南部沖	6.5	ピンナガ	房総沖	不検出
マコガレイ	仙台湾	9	ピンナガ	太平洋沖合	0.67
ヨリガメ	三陸南部沖	0.53	イワナ	大崎市(荒雄川支流岩魚沢)	<u>230</u>

放射性物質値は漁獲日における値を示す。

2 管内の復興に向けた動き

< 水産漁港部からのお知らせ >

塩釜漁港の清掃

7月9日(月), 塩釜市新浜地区において塩釜漁港(新浜地区)利用促進協議会と塩釜市魚市場関係者による地域の清掃が合同で行われました。

この清掃活動には130人以上が参加し, 魚市場や漁港道路, 野積み場の清掃や除草が行われました。

< トピックス >

月浜・東宮浜の乾ノリ共同加工施設地鎮祭

7月11日(水), 東松島市月浜において, 県漁協宮戸西部支所所属組合員の乾ノリ共同加工施設の地鎮祭が行われました。

また同日, 七ヶ浜町東宮浜において, 七ヶ浜支所所属組合員の乾ノリ共同加工施設の地鎮祭も行われました。

これらの施設は平成23年度「水産業共同利用施設復旧整備事業」の繰越事業により整備するものです。

なお, どちらの加工施設の利用メンバーも「がんばる養殖復興支援事業」への参加を検討しています。

災害復旧応援職員の紹介

大分県漁港漁村整備課より参りました続(つづき)と申します。

宮城県職員の併任辞令を頂き, 東日本大震災復興のため仙台地方振興事務所水産漁港部漁港漁場班に配属されました。

ようやく1週間が経ち, こちらでの生活のリズムが出来つつあります。

昨年の7月には石巻漁港の方へ1ヶ月間災害査定のお手伝いをさせていただきましたこともあり, 多少の地理感?(方向音痴ですけど...)があり第二の古里のように思えます。当時の私は一年後にまた宮城に足を踏み入れるとは思ってありませんでした。

その当時まだ道路の修繕が行き届いて無くマンホールが飛び出ている, 車で通過する際にはヒヤッとしたり, 橋梁が盛り上がった状態で車が飛んでいくような感覚を覚えています。仙台周辺にはそのような状態が無く心なしか安心しております。

大分は, ブランド化しています関あじ・関さば・そしてとり天が有名です。宮城県のおいしい魚を10月までの3ヶ月間で何種類いけるか挑戦してみます。

私の任期は短いですが一日も早い復興のため微力ながらお手伝いさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いたします。



清掃活動の様子



月浜の乾ノリ施設建設予定地



続 修一さん